

## ハイブリッド方式での大会開催について

第32回廃棄物資源循環学会研究発表会はハイブリッド方式（現地参加・オンライン参加の併用）で開催いたします。開催に当たっては、岡山コンベンションセンターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン（第2版）、日本バス協会の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿って以下の通り運営いたします。

1. 現地参加者におかれましては、健康状態の自己申告シートにおいて、ワクチン接種・検査に係る自己申告（以下A～Cの3択）へのご協力をお願いします。なお、開催前日10/24より会場にて抗原検査キットを希望者に配布いたします。
  - A. ワクチン接種完了後2週間以上を経過
  - B. 直前のPCR検査・抗原検査の陰性証明を取得
  - C. 現地配布する抗原検査キットでの陰性確認
2. 口頭発表の会場は、収容人数の半分以下の参加人数上限を設定し、入場制限する場合があります。
3. 1日目夕方のポスター発表（現地）は、1ポスター当たりの閲覧者を2名までとしてソーシャルディスタンスを確保し、入場人数を制限して入替制で開催いたします。
4. 2日目夕方の意見交換会を中止いたします。
5. 意見交換会の代替として、2日目12:40～コンベンションホールにてクラシックミニライブを開催いたします。2日目昼食はお弁当の注文を事前に受け付け、コンベンションホール・発表会場（中継あり）にて昼食をとっていただく（黙食）予定です。
6. 市民展示・企業団体展示は、パネル展示・Web展示とし、会場での展示内容の口頭説明は行わないこととします。
7. 環境学習施設展示は、パネル展示・Web展示を実施するとともに、発表者・聴講者のソーシャルディスタンスを確保した上で会場にて展示内容の口頭説明を行います。
8. 一般公開の各種イベントは、無料の一般参加者をオンライン参加に限定いたします（無料の一般参加者は入場できません）。
9. 施設見学会は、バスの乗車定員の半分以下の参加人数上限を設定し、日本バス協会の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿って開催いたします。

以上